

## サークル ④ 仲間

### 「あそびの城」は地域の居場所づくり

#### 石巻市河北地区あそびの城

河北地区あそびの城は、日本レクリエーション協会が、文部科学省の「子ども居場所づくり」事業の一環として行っているもののひとつです。



7月2日(土)は、みんなで七夕をつくりました

今日はどんなあそびをしようかな。どんなあそびを教えてもらえるのかな。

河北地区あそびの城は、月2回土曜日の午前9時から正午まで河北子育て支援センターを会場に、幼児から小学生まで、大勢の子どもたちでにぎわっています。地域の大人やお年寄りも集まり、特技や経験をいかして、昔の遊びやニコスポーツ・ゲームなどで子どもたちと一緒にあそんでいます。こうしたあそびを通じて子ども同士のコミュニケーションを深め、主体性や協調性を引き出すだけでなく、お年寄りや大人の方々のコミュニケーションの場ともなっています。

「あそびの城」は様々な活動や体験・交流をとおして、子どもたちのあそびを創る地域の方々の笑顔が集い、人と人のつながりや生きがいも作られていく「地域の居場所づくり」を目指し、今後も活動を続けていきたいと思います。

お問い合わせは、石巻地区レクリエーション協会今野さん(☎6512244)まで。



### 心を合わせ

#### 気がつけば31年

佐々木 勝夫さん  
良子さん  
ご夫妻(北上町小泊)

今回は、北上町小泊で漁業を営んでいる佐々木勝夫・良子さんご夫妻を紹介します。

昭和49年、親戚に妻を紹介され結婚し、今年で31年になりました。家族は子ども1人に両親の5人暮らしです。

結婚後、二人とも会社勤めをしていましたが、家業のワカメや昆布、ホタテの養殖が忙しくなり、漁業に専念するようになりました。農家育ちの妻は船に酔いやすく、陸上での作業が主な仕事ですが、今では、あわびやウニの漁のときには、一緒に

出かけるようになります。時には、船の上で大きな声でどなりたりすることもあり、けんかや間違えられることもあります。両親には、漁業を継いだあとも仕事を手伝わしてもらいますが、かけがえのない家族で仕事をのびのびと楽しんでいます。



# みんな

## ゲートボールが健康の源

まがり  
曲 晴一さん(前谷地)91歳

### 長寿のひけつ

④

今回は、河南ゲートボール協会の最高齢プレーヤーながら、他の若者?に負けない活躍ぶりを見せている曲 晴一さんを紹介します。

背筋がピンと伸び、91歳とは思えない、かくしゃくたる姿の曲さんに「長寿のひけつ」を尋ねたところ、開口一番、「ゲートボールに出会えたこと」と答えてくれました。

「もともと体を動かすことが好きで、70歳まで働いたという曲さんでしたが、仕事一筋の無理がたたったのか、退職後は骨粗しょう症という思いもよらぬ病に悩む日々が続きました。それから2年後、72歳の時に近所の方にゲートボールに誘われたのが、まさに運命の出会いとなりました。すべてゲートボールの虜になり、いつしか、骨粗しょう症も改善しました。20年経った今も、雨さえ降らなければ、自宅から1キロほど離れた練習場へ自転車を通い、仲間たちと練習に励んでいます。「何より、ゲートボールが生きがい」と語る曲さん、いつまでもお元気でゲートボールを楽しんでください。」



もともと体を動かすことが好きで、70歳まで働いたという曲さんでしたが、仕事一筋の無理

## にぎやか家族 ④

向陽町一丁目

鮎川浜



(写真左から)

秋山 拓斗くん(4歳) 佳 織ちゃん(7歳) 若 菜ちゃん(5歳)

<ママから>

仲良しの3人姉弟、家の中はいつも笑い声でいっぱいです。素直で元気に育てほしいです。

<子どもたちの将来の夢>

佳織ちゃん…看護師 若菜ちゃん…ウエートレス 拓斗くん…虫博士



(写真左から)

古内 聖也くん(4歳) 桃 華ちゃん(7歳) 蓮くん(5歳)

<ママから>

3人仲良く、思いやりのある子に育ててね。

<子どもたちの将来の夢>

桃華ちゃん…学校の先生 蓮くん・聖也くん…おすし屋さん